

第7回 児童による喫煙防止ポスター展

第7回の「児童による喫煙防止ポスター展」を、2月13日より26日までの2週間、石川県庁19階展望フロアーで開催しています。

このポスター展は、子供達が将来に亘り喫煙の害から身を守るよう、小学校で医師等によりタバコの正しい知識に付いて教育の後、児童が学んだ「タバコの害」の思いが更に強く永く心に残るよう、自らの手で絵に表すと共に、児童の描いた作品が人々の目に触れ大人達への警鐘となるよう、平成21年から一年おきに開催をしてきました。



金沢市が健康教育の一環に学校、家庭と行政が連携して取り組んでいる小中学校での「保護者とともに取り組む受動喫煙防止講座」は、昨年からのコロナ禍により医師等の訪問教育は中止されましたが、このポスター展示会の主旨に賛同を頂いた各校からは夫々に教育を行った後、児童が胸に抱いた「タバコの害」を画いた表現力豊かな多くの作品を寄せて頂きました。

6年生全員が制作に取り組んだ学校や5, 6生の保健委員が参加した学校等、8校より263点の作品が寄せられ、作品の審査委員長を委託する服部元金沢美大教授の下、理事5名が参加して審査会が行われ、各賞の39作品が選ばれました。



作品審査会

展示会初日の13日に、リニューアルされた石川県庁の19階展望フロアー交流コーナーで表彰式を行いました。コロナ禍の厳しい状況の中での開催となりましたが、受付では参加者一人ずつの検温を行い、演台には透明板を設置する等、諸々感染防止対策を施し開催しました。表彰式には、入賞児童の他、会場一杯に学校関係者や多くの父兄が参加しました。



表彰式には金沢市教育委員会 野口弘教育長より教育が制限された状況下での喫煙防止教育への各校の取組みと、当NPOのポスター展の開催に対し、感謝のメッセージが寄せられました。

医師等による教育が中止され、家族と共に考えポスター制作する事も多い冬季休暇も短縮された本年、このポスター展に協力された8校に対し感謝を込めて、当NPOより日本禁煙科学会高橋裕子理事長が喫煙防止へ若年者に向けて執筆監修された書籍を各校図書館に寄贈しました。又、毎年「喫煙防止教室」を開催している南小立野小学校に対し当NPOより感謝状を贈呈し、この喫煙防止教育に協力されている南ライオンズクラブより祝辞を頂きました。

最優秀賞



優秀賞のみなさん



久保市議ごあいさつ



南小立野小学校へ感謝状



優秀賞



子ども達が願いを込めて画いた作品は大人達への強い警鐘となります。禁煙ねっと石川はこれらの作品を様々な機会に社会に向け、公開して行く予定をしています。